


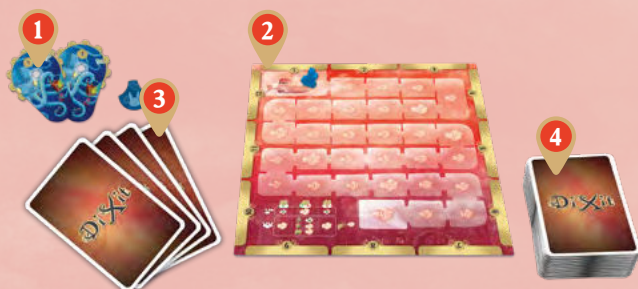
ディクシット・パーティー

6-12人用

最初に箱絵の飛行船の名前を考えついた人が最初のターン(手番)の語り部となります。

ゲームの準備

- 1 各プレイヤーは自分の色1色を選び、対応する色の投票ダイヤル2個とウサギコマと色トークンを取ります。
- 2 各プレイヤーは、自分のウサギコマを得点表のスタートのスペースに置きます。このコマは、ゲーム中の、その色のプレイヤーが獲得した点数  を示します。
- 3 84枚のDixitカードをよく混ぜて、裏向きのまま各プレイヤーに4枚ずつ配ります。
この時点では、カードは裏向きのままにしてください。
- 4 4枚のカードは裏向きの1つの山札にします。



遊び方

最初に箱絵の飛行船の名前を考えついた人が最初のターン(手番)の語り部となります。

🌀 ヒントを考える

自分のカードを見る前に、語り部はヒントとなる単語やフレーズを発表します(基本ゲームのルールにある「語り部へのアドバイス」を参照)。このバリエーションでは、語り部のヒントは自分のカードを見て考えるものではありません。


語り部を含むすべてのプレイヤーは、手札の4枚のカードを見て、語り部のヒントを最もよく表していると思うカードを1枚選びます。全員が選んだカードを語り部に渡し、語り部は自分のカードを加えて、すべてシャッフルします。

🌀 最も人気のあるカードへ投票する

語り部は混ぜたカードを表向きにしてランダムに、ゲームボードの周りのカードスロットに、番号が見えるように置いてください。


例: プレイヤーが6人の場合、6枚のカードを番号1から6までのスロットに置きます。

プレイヤーの目的は、最も多くの票を集めるカードに投票することです。全員(語り部を含む)が**自分の投票ダイヤルの1つを取り**、他のプレイヤーに見られないように、語り部のヒントを最もよく表していると思われるカードにこっそり投票します。同じカードへの投票が多ければ多いほど、得点は高くなります! プレイヤーは、投票するカードスロットの番号に投票ダイヤルを合わせ、伏せてテーブルに置きます。


次に、語り部は2つ目の投票ダイヤルを使って、**1枚のカードを選んでトラップ**  を仕掛けます。2つ目の投票ダイヤルを、そのカード番号に合わせます。**そのカードは点数を得られません!**

次に、語り部を含むすべてのプレイヤーは自分の投票ダイヤルを公開し、対応するカードの上に置きます。最後に、全員が自分のダイヤルをカードの上に置いたら、語り部はどのカードにトラップが仕掛けられているかを公開し、そのカードを裏向きにします。その後、得点フェイズが始まります。



ブービートラップのカードに投票したプレイヤーは、点数を得られません 。



1枚のカードに自分だけしか投票していないプレイヤーは点数を得られません 。



他のプレイヤーは、自分が投票したカードの得票数(自分の得票数を含む)1票につき1点ずつ点数を得ます。

6人プレイの得点計算の例



“新たな地平線”

②のカード上に投票ダイヤルが3つ置かれているため、このカードに投票した全員が3ずつ得る。

③のカードは1人しか投票していない。したがって、このプレイヤーは点数を得られない。

⑥のカードは2人が投票しているので、通常は投票した2人は2ずつ得る。しかし残念なことに、このカードは語り部によってトラップが仕掛けられているので、2人は点数を得られない。



ターンの終了

ターン中に使用したすべてのカードは、表向きの1つの山にして、ゲームから離れた捨て札置き場に置きます。各プレイヤーは山札からカードを1枚ずつ引き、手札を4枚にします。カードが足りなくなる場合は、先に残りの山札のカードと捨て札を混ぜてシャッフルして新たな山札を作り、カードを引いてください。

その後、プレイヤーは全員が自分の手札を左隣のプレイヤーへ渡し、全員が自分の手札の表面がわからない状態にします。語り部の左隣のプレイヤーが、次のターンの語り部となります。

ゲームの終了:ターンの終了時に、1人または複数のプレイヤーが得点表で30点に達していた場合、ゲームは即座に終了します。

得点が最も多いプレイヤーが勝者です。同点の場合、当事者間で勝利を分かち合ってください。

アドバイス

•語り部は、ヒントを考えすぎないこと！最初に思い浮かんだ好きなものなど、インスピレーションが湧いたことを言えばいいのです。この先にはもっと重要な選択が待ち受けているのですから、あまりこのことにこだわらないこと！

•あまりにも明白なカードを選択するのは、語り部がトラップを仕掛けている可能性が高いので危険です。

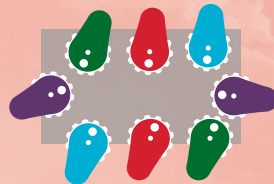
チーム戦ディクシット

8人、10人、12人用

この「ディクシット:オデッセイ」のバリエーションルールでは、パートナーとチームを組んでプレイします! 効率的にタスクを分担して、最も多くの点数を獲得しましょう!

ゲームの準備

- 1 プレイヤーは2人1組のチームを組み、自分のチームの色1色を選び、対応する色の投票ダイアル2個とウサギコマを取ります。チームメイトはそれぞれダイアルを1つずつ手に取り、テーブルを挟んで向かい合って着席します。
- 2 各チームは、自分たちのウサギコマを得点表のスタートのスペースに置きます。このコマは、ゲーム中の、その色のチームが獲得した点数を示します。
- 3 84枚のDixitカードをよく混ぜて、裏向きのまま各プレイヤーに4枚ずつ配ります。
- 4 残りのカードは裏向きの1つの山札にします。



遊び方

最初に箱絵の飛行船の名前を考えついた人が最初のターン(手番)の語り部となります。

🗨️ ヒントを考える

語り部は、自分の4枚の手札を見て、カード1枚を(表面を見せずに)選び、そのカードのヒント(言葉やフレーズ;基本ゲームのルールの「語り部へのアドバイス」を参照)を声に出して言います。次に、語り部のパートナーと、他のチームメンバーの1人は、自分の4枚の手札の中から、語り部が言ったヒントを最もよく表していると思われるカード1枚を他のプレイヤーに見られないように選びます。

チームメイト同士は、2人のプレイヤーのうちどちらがカードを出すかについて話し合うことができますが、それは他のプレイヤーの立会いのもとで行い、手札を見せたり説明したりすることはできません。全チームがカードを出したら、語り部は自分のカードを加えて、すべてシャッフルします。

謎を解く

語り部は混ぜたカードを表向きにしてランダムに、ゲームボードの周りのカードスロットに、番号が見えるように置いてください。
例:プレイヤーが8人の場合、5枚のカードを番号1から5までのスロットに置きます。

他のチームの目的は、語り部が出したカードを当てることです。空り部にカードを渡さなかった各プレイヤーは、自分の投票ダイヤルを手に取り、他のプレイヤーに見られないように、語り部のカードと思われるカードスロットの番号にそれぞれのダイヤルを合わせます。

全員の投票が決まったら、投票したすべてのプレイヤーは自分の投票ダイヤルを公開し、対応するカードの上に置きます。その後、得点フェイズが始まります。語り部は自分の出したカードを発表し、そのカードへの投票数を数えます。プレイヤーは、獲得したポイント1点につき、得点表の自分のチームのウサギコマを、1スペースずつ進めます。



語り部のカードにすべて投票されている場合:



語り部はポイントを得られません \times 。



他のチームは2点 $+2$ ずつ獲得します。



語り部のカードにいくつか(すべてではない)投票されている場合:



語り部は3点 $+3$ を獲得します。



語り部のカードに投票した他のプレイヤーも3点 $+3$ を獲得します。他にプレイヤーはポイントを得られません \times 。



語り部のカードに投票したプレイヤーが1人もいない場合:




語り部はポイントを得られません \times 。



他のチームは2点 $+2$ ずつ獲得します。



さらにすべての場合において、自分の出したカードへ投票されたプレイヤー  (語り部を除く) は、1票につき1点 $+1$ ずつのボーナスポイントを獲得します。

10人プレイ時の得点フェイズの例





「さあ、ヨーグルトを召し上げれ!」



何票かは語り部のカードに入ったが、すべてではない。

ターンの終了時、各プレイヤーは以下のように得点する。

 = $+4$  = $+4$  = $+3$  = \times  = \times



語り部は青チームのメンバーで、3点 $+3$ を獲得する。



紫と緑チームは語り部のカードに投票していたため、それぞれ3点 $+3$ を獲得する。
オレンジとピンクチームは、語り部のカードを当てられなかったため、ポイントを得られない \times 。



オレンジチームは、緑チームのカードに投票していたため、緑チームは1点 $+1$ を獲得する。
ンクチームは、青チームの語り部のパートナーのカードに投票していたため、青チームは1点 $+1$ を獲得する。

ターンの終了

ターン中に使用したすべてのカードは、表向きの1つの山にして、ゲームから離れた捨て札置き場に置きます。カードを出した各プレイヤーは山札からカードを1枚ずつ引き、手札を4枚にします。カードが足りなくなる場合は、先に残りの山札のカードと捨て札を混ぜてシャッフルして新たな山札を作り、カードを引いてください。

語り部の左隣のプレイヤーが、次のターンの語り部となります。

ゲームの終了: ターン終了時に1チーム以上が得点表上で30点 $+30$ に達していた場合、即座にゲームは終了します。得点 $+30$ が最も多いチームが勝者です。同点の場合は、当事者間で勝利を分かち合ってください。